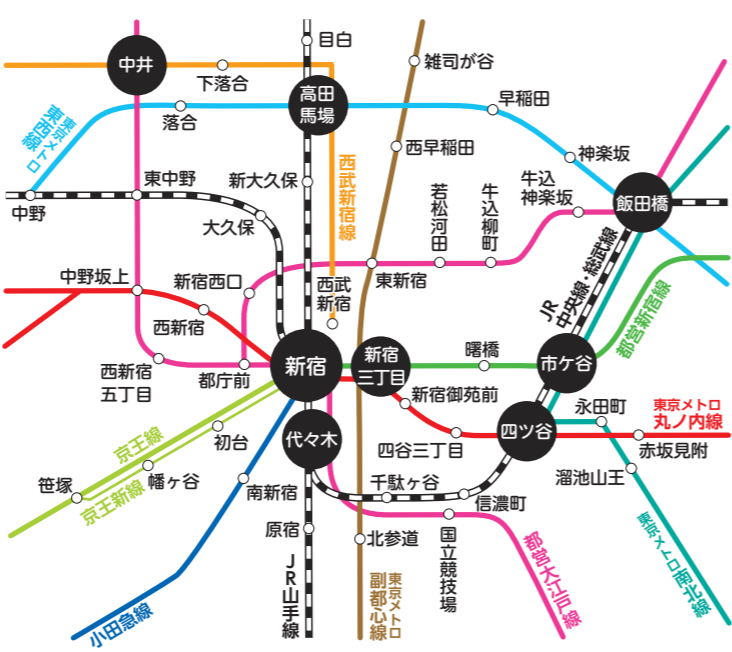


- 凡例
- 住所
 - 電話番号
 - 開館時間
 - 休日
 - 施設利用料金
 - 交通手段

ACCESS

区内アクセス

新宿周辺路線図



Shinjuku Free Wi-Fi を提供しています

～新宿区公衆無線 LAN サービス～

メールアドレスの入力など、簡単な登録ですぐ利用できます。詳細な利用場所については、新宿観光振興協会の公式サイトをご覧ください。

Free Wi-Fi エリアサイン

リンクする、新宿アート&カルチャー
新宿フィールドミュージアム

温故知しん！じゅく散歩
新宿文化観光資源案内サイト

新宿観光案内所

営業時間 10:00～19:00
※年末年始休業

SHINJUKU TOURIST INFORMATION
新宿観光案内所

本書の各施設等の情報は、2024年9月時点のものです。 2024-20-2801

お問い合わせ

一般社団法人新宿観光振興協会
〒160-0023 新宿区西新宿 6-8-2 BIZ 新宿 3 階
TEL:03-3344-3160 FAX:03-3344-3190
info@kanko-shinjuku.jp
http://www.kanko-shinjuku.jp

エリア 高田馬場流鏑馬

水干(すいかん)を身に着けた射手が、約200mの馬場を走り抜けながら3つの的に向かって矢を放つ勇壮な神事。享保13年(1728)、將軍徳川吉宗が世継ぎの病氣回復を祈願して穴八幡宮に奉納したのが始まりとされ、現在は、毎年体育の日に都立戸山公園で開催されています。



6 甘泉園公園

四季折々に美しい彩りが楽しめる甘泉園公園。徳川御三卿のひとつ、清水家の下屋敷跡に回遊式庭園が作られています。その名称は、庭園に湧き出る水がお茶に適していたことから名付けられたと言われ、隣接する水稲荷神社には「甘泉銘並序」の石碑があります。



DATA

- 新宿区西早稲田3-5 7:00～19:00(11月～2月は17:00)
- 面影橋停留場(都電荒川線)徒歩5分、早稲田駅(地下鉄)徒歩10分、西早稲田駅(地下鉄)徒歩8分

7 つまみかんざし博物館

8 東京染ものがたり博物館

9 木組み博物館

小さな絹の布キレをつまんで作る髪飾り、つまみかんざし。伝統に粋でモダンな感性を織り込んだ東京染小紋や江戸更紗。日本建築の伝統技法である木組み。日本の伝統技術にふれることができるミニ博物館3館。工房見学や体験講座なども行っています(要問合せ)。



DATA

つまみかんざし博物館
新宿区高田馬場4-23-28 ヒルズSHIDA401
03-3361-3083 10:00～17:00 日・月・火曜日、木・金曜日 無料
高田馬場駅(JR・西武・地下鉄)徒歩5分

東京染ものがたり博物館
新宿区西早稲田3-6-14
03-3987-0701 10:00～12:00、13:00～16:00 土・日曜日、祝日 無料
高田馬場駅(JR・西武・地下鉄)徒歩15分、面影橋停留場(都電荒川線)徒歩2分、西早稲田駅(地下鉄)徒歩10分、早稲田駅(地下鉄)徒歩12分

木組み博物館
新宿区西早稲田2-3-26 ホールエイト3階
03-3209-0430 10:00～16:00 日・月曜日、金・土曜日 無料
早稲田駅(地下鉄)徒歩4分、面影橋停留場(都電荒川線)徒歩6分、西早稲田駅(地下鉄)徒歩10分

新宿観光マップ

高田馬場 TAKADANOBABA 早稲田 WASEDA 大久保 OKUBO

— 学生が集う、歴史・国際色豊かなまち —

高田馬場
早稲田
大久保
新宿区

編集・発行
新宿区・一般社団法人新宿観光振興協会

エリア 大学のまち

早稲田・高田馬場は、早稲田大学を中心とする学生街。まちが一体となり、地域通貨の発行なども行っています。学内には一般に開放された施設も多く、坪内博士記念演劇博物館には国内外の貴重な演劇資料が所蔵されています。また、會津八一記念博物館には考古学や東洋美術を中心とした資料が所蔵されています。



DATA

- 坪内博士記念演劇博物館 03-5286-1829(演劇博物館事務所) 10:00～17:00 (大学の授業期間中の火・金は19:00) 休館日要問合せ 無料
- 會津八一記念博物館 03-5286-3835 10:00～17:00(入館は16:30まで) 休館日要問合せ 無料

早稲田大学早稲田キャンパス内
早稲田駅(地下鉄)徒歩5分、西早稲田駅(地下鉄)徒歩10分

3 早稲田古書店街

高田馬場駅から早稲田大学へ向かう早稲田通り沿いを中心とするエリアは、都内有数の古書店街です。30を超える店舗が軒を連ね、毎年5月には早稲田大学キャンパスで青空古本掘り出し市が開催されます。



DATA

- 西早稲田交差点～馬場口交差点周辺
- 高田馬場駅(JR・西武・地下鉄)、早稲田駅(地下鉄)

4 漱石山房記念館

文豪・夏目漱石が明治40年(1907)から没するまでの9年間を過ごし、「三四郎」「それから」「こころ」などの代表作を執筆した「漱石山房」跡地に建設。館内には、書斎・客間・ベランダ式回廊など「漱石山房」の一部を再現のほか、ブックカフェやミュージアムショップを設置しています。また、隣接する漱石公園には、富永直樹製作の漱石胸像や「猫塚」があります。



DATA

- 新宿区早稲田南町7 03-3205-0209 10:00～18:00(入館は17:30まで)
- (通常展)一般300円、小・中学生100円※団体(20人以上)は個人の観覧料の半額
- 月曜日(休日の時は次の休日でない日)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 早稲田駅(地下鉄)徒歩10分、神楽坂駅(地下鉄)徒歩15分、牛込柳町駅(地下鉄)徒歩15分 都営バス(白61)牛込保健センター徒歩2分

5 草間彌生美術館

水玉や網目をモチーフにした作品で世界的に知られる前衛芸術家、新宿区名誉区民でもある草間彌生氏の作品を展示する美術館です。館内には、絵画展示室、体験型インスタレーションや資料閲覧スペースがあります。また、展覧会のほか講演会、見学ツアーを開催します。



DATA

- 新宿区弁天町107 03-5273-1778 月・火・水(展示替え期間等の休館期間あり) 11:00～17:30(入場は日時指定の予約制) 一般1,100円、小中高生600円
- 早稲田駅(地下鉄)徒歩7分、牛込柳町駅(地下鉄)徒歩6分

Photo: Tomoaki Makino ©YAYOI KUSAMA

エリア 国際色豊かなまち



東京にいなが異国情緒を体験できるスポットとして人気を集める大久保のまち。新大久保駅から東西に伸びる通りを中心に、韓国をはじめとして、アジア各国の飲食店や食材店、雑貨店などが軒を連ね、昼も夜も多くの人で賑わっています。海外から訪れる人も多く、国際色豊かなまちです。

エリア 鉄炮組百人隊のまち



今からおよそ400年前、徳川家康が江戸に入府した際、江戸西城を警備するために鉄炮同心100人を配備。彼らを現在の百人町に住ませたのが、「百人町」の町名の由来です。また、鉄炮組の信仰を集めた「皆中稲荷神社」の名称は、皆中(みなあた)る)に由来。現在も、鉄炮組が奉納した鳥居、手水舎、灯籠などが神社内に残されています。

エリア 楽器のまち



戦前はドイツ人音楽家や日本のクラシック音楽家が多く住み、「音楽のまち」「楽器のまち」として有名だった大久保周辺。現在も、老舗の楽器専門店や中古楽器店、スタジオなどが数多くあり、海外アーティストが来日時にしばしば立ち寄ることで知られています。また、管楽器をはじめとする楽器修理の店や工房も多く、技の名匠たちが活躍しています。

